

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

p-クレゾールのオオミジンコ (*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

NMMP/E09/2040

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1)被験物質 : p-クレゾール
- 2)暴露方法 : 止水式
- 3)供試生物 : オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4)暴露期間 : 48 時間
- 5)連数 : 1 濃度区に付き 4 連
- 6)生物数 : 20 頭/1 濃度区 (1 連に付き 5 頭で 1 濃度区 20 頭)
- 7)試験濃度 : 対照区、0.53mg/L、0.95mg/L、1.71mg/L、3.09mg/L、5.56mg/L
および10.00 mg/L (公比 1.8)
- 8)試験液量 : 100 mL
- 9)照明 : 室内光、16 時間明/8 時間暗
- 10)試験水温 : 20±1℃

結 果

1)24 時間暴露後の結果

24 時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=7.90mg/L(95%信頼区間: 5.60mg/L~10.00mg/L)

2)48 時間暴露後の結果

48 時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=7.00mg/L(95%信頼区間: 5.60mg/L~10.00mg/L)

最大無作用濃度(NOECi)=3.09mg/L

100%阻害最低濃度=10.00mg/L

(上記濃度は、全て設定濃度に基づく値)